

2019年11月5日(火)

令和元年度 全国科学館連携協議会 中四国ブロック会議 報告書

徳島県立あすたむらんど子ども科学館
展示グループ 安藤 徹

日時	2019年10月25日(金) 12:50~16:30 および 10月26日(土) 9:30~12:00
会場	防府市青少年科学館ソラール (山口件防府市寿町6番41号)
参加者	1日目 連携協事務局 1名・加盟館 18名 (11館) (合計 19名) 2日目 連携協事務局 1名・加盟館 18名 (11館) (合計 19名)
目的	全国科学館連携協議会規約に基づき、その目的に沿った事業の円滑な運営を図ると共に、本会議加盟館相互の交流を深め、地域の特性を生かした事業に取り組むことにより、中四国の科学普及向上に寄与することを目的とする。
内容	<p>10月25日(金)</p> <p>①開会 12:50~ 開会挨拶 【防府市青少年科学館 館長 松本 浩】 (以下、敬称略)</p> <p>②報告、各館情報交換 13:00~15:00 各館より昨年度及び今年度上半期の入館状況や企画展・特別展の開催状況その他事業の実施状況についての報告・情報交換を行った。</p> <p>③協議事項 15:00~16:30</p> <p>1. 入館者数にとらわれない評価基軸の作成 (共通アンケートの作成) 各館で実施しているアンケートを元に評価されるべき事として①顧客対応満足度、②情報発信数、③企画内容の評価・学習効果、④出前授業の回数等のアウトリーチ活動、⑤学校との連携、⑥利用者のリピートの6つの項目が挙げられた。 付随する意見として、情報発信数においては、単純な告知だけでなく科学的な情報発信についても含まれても良いのではないかと。アウトリーチ活動では、活動自体が入館者数に含まれる館もあるということである。 今回の協議によって出た意見を元にアンケート項目を作成し、中四国ブロック内の館にて設置する。今年度中には実施したい。</p> <p>2. その他、各館からの提案等</p> <p>・地域貢献についての取り組み (鳥取市こども科学館) 鳥取市こども科学館では、指定管理の事業として地域の活性化・社会貢献・学校連携の取り組み等があり、世代間交流をテーマに、児童養護施設やデイケアサービスなどに出向きサイエンスマジック (サイエンスショー) を実施している。各館においても出前講座等実施している。さぬきこどもの国では、立地上車がないと来館しにくいとため、街中 (高松市中心) に出向いた出前講座を実施している。eとぴあかがわでは、大学や学生と連携し、行政が持っているデータベースの活用・アプリ開発や館で学んだ方が講師となるような仕組み作りを行っている。その他、地域の科学技術を広めるため、県産の技術を利用したサイエンスショーや展示作りなどを実施する館もある。また、徳島県において、川口ダム自然エネルギーミュージアムとあすたむらんどを繋いで実施予定とするがICT授業の取り組みについても紹介された。</p>

内容

・効果的な広報・情報発信について（山口県立博物館）

SNSを始め情報発信ツールが増えている中、効果的な発信の仕方について意見が交わされた。YouTubeの広告や各SNSを利用し情報発信を行っているが、紙媒体において情報を知る例がまだまだ多く、効果を測定している段階の館が多い。館による情報発信に加え、ママとも同士などお客様による発信も無視できない。フォトスポットなども有効で作成している館も多い。なお、SNSでの情報発信については、連携協HPに国内研修会での資料がアップロードされているためそちら参考になる。

・幅広い年齢層（幼児～高齢者まで）に対応する展示の工夫について
（山口県立博物館）

「ルビを振るか・振らない」という点での意見が多く交わされた。講座等では発達段階に合わせたルビの振り方や、大人と一緒に読む事を意識した場合は、ルビを振らないケースも多く、どの館においても展示・掲示物の対象によって変えている。サイエンスショー等演者がいる場合は、声で説明するため振らないなどの意見もあった。上の年齢（高齢者層）を対象にした取り組みとしては、ボランティアスタッフ向けの講座や、公民館でのイベントで講師依頼などを受ける例があるが、実施事例としては多くはない。日本科学未来館において実施した食べ物に関する講座は有料イベントであったが人気があった。大人向けに開催しお酒の提供なども行った。鳥取市子ども科学館でも、お酒に関する話題は人気があった。

・次年度連携協中四国ブロック幹事館について

（徳島県立あすたむらんど子ども科学館）

希望館があれば引き継ぎを行い、無ければ継続して徳島県立あすたむらんど子ども科学館が幹事館を行う。

④連携協事務局より報告等 16:25～ 【連携協事務局 長谷川 潤】

- ・連携協において次年度は「社会貢献・地域貢献」をテーマと考えている
- ・海と生き物と私たちパネル展の貸出受付中
- ・海外研修受付中 など

⑤諸連絡 16:30～ 終了

⑥情報交換会 19:00～21:00

会場：割烹いちはな

10月26日（土）

①特別展視察

特別展「もぐもぐ探検隊～“くち”から“おしり”まで～」

②特別講座視察

防府市青少年科学館ソラールにて実施された申込制教室の見学を行った。

タイトル：からだの臓器のしくみを学ぼう

講師：川崎医科大学現代医学教育博物館

③名古屋市科学館によるサイエンスショー視察・意見交換

特別講師として、名古屋市科学館のサイエンスショーの実施を見学した。

タイトル：「サイエンス・ショッピング」

内 容：テレビショッピングのように「ブローア」をご紹介！

ブローアを使った面白い実験の数々でブローアが欲しくなっちゃうかも！？

記録写真①

開催館挨拶・協議中風景



特別講座 からだの臓器のしくみを学ぼう



記録写真②

特別展「もぐもぐ探検隊～“くち”から“おしり”まで～」



名古屋市科学館によるサイエンスショー

